

Modifect® EV

(モディフェクトEV)

表皮のデトックスにより滑らかで明るい肌を

- ★ROSをケアする事による**アンチストレス & アンチエイジング**原料
- ★より多くのコラーゲンを産生できる、健康な皮膚の形成に寄与します
- ★小ジワ、シワ、加齢によるシミを減らします

【機能・特徴】

ストーリー

皮膚が老化する過程で**活性酸素種(ROS)**が果たす役割について、研究者のみならず消費者の間でも意識は高まりつつあります。ROSは、コラーゲンの産生を低下させたり、細胞へダメージを与える事がわかっております。ROSの外的な環境要因としては、紫外線や、タバコの煙等の化学汚染物質です。

Modifect® EV(モディフェクトEV)は、このようなROSによる細胞の酸化ダメージに対して、皮膚を解毒して栄養を与え、**加齢によるシミを減らし、キメを整え、明るく滑らかな肌を実現**します。



主要構成成分

Coffea Arabica(コーヒー)種子エキス

強力な抗酸化能があるポリフェノールなどの生理活性成分に富む成分です。生理活性成分の局所塗布により、目に見える光老化の徴候が減少することが認められています。



トレハロース

環境ストレスに曝露した生体分子を保護し安定化する性質があることが、試験で示されています。

カルノシン

抗糖化活性があり、ヒト線維芽細胞は、L-カルノシンの存在下で培養すると若返る事がわかっております。

効果

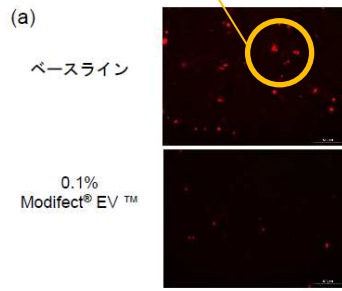
- ① 細胞内ROS濃度を低下させます。
- ② UVAなどの環境ストレス要因やタバコ煙などの汚染物質からのDNA損傷を軽減します。
- ③ 小ジワ、シワ、加齢によるシミを減らします。
- ④ 糖化最終生成物(AGE)の産生を低下します。
- ⑤ SIRT-3の発現を増加します。

① 細胞内ROS濃度を低下させます

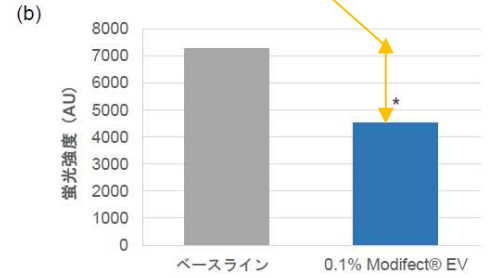
培養したケラチノサイトを用いて、ROSを蛍光色素を用いて測定。

(a) 対照又は0.1% Modifect® EV を含有する培地で48時間培養したケラチノサイト中のスーパーオキシドを400倍で蛍光染色(赤色)
 (b) 蛍光強度の定量にはImageJソフトウェアを使用しました。各実験条件において6枚の画像を定量しました。ベースラインの培地と比較したところ、0.1% Modifect® EV のサンプルにおいて有意差が認められました

赤く染色されている点がスーパーオキシドを示しております



スーパーオキシドの減少が確認できました

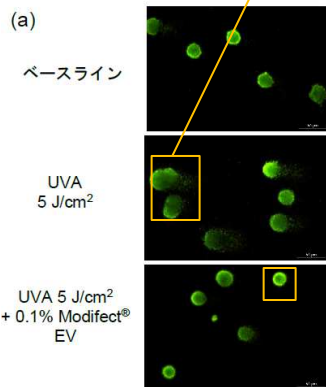


② UVAなどの環境ストレス要因や、タバコ煙などの汚染物質からのDNA損傷を軽減します

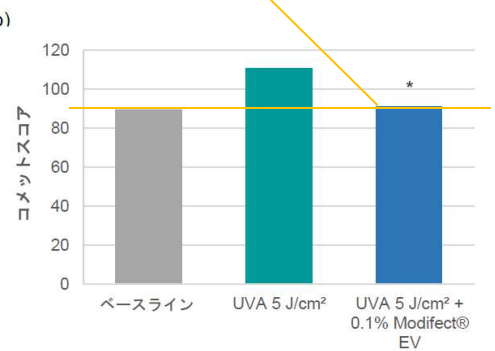
培養したケラチノサイト中のDNAを断片化し、UVAの照射によるDNAのダメージを測定。

(a) 5 J/cm² UVA照射の有無別に、0.1% Modifect® EV Bioactive添加又は無添加の条件下で48時間培養した正常なヒト表皮のケラチノサイトを使用して、コメット試験により1000倍の倍率で可視化した相対的DNA損傷を測定。
 (b) 試験で認められたDNA損傷の定量。データは3回の試験でのサンプルの平均値を表しています。

損傷したDNAは彗星の「尾」のような像となり、ダメージがないと、きれいな円になります



Modifect® EVの添加により、ベースラインと同等の数値となっております。

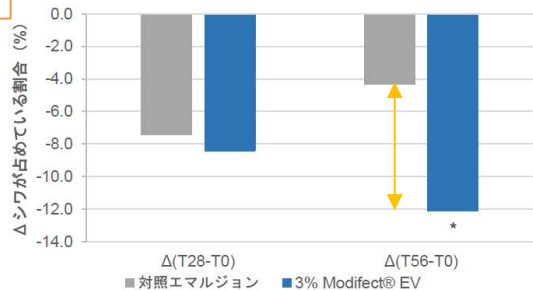


③ 小ジワ、シワ、加齢によるシミを減らします

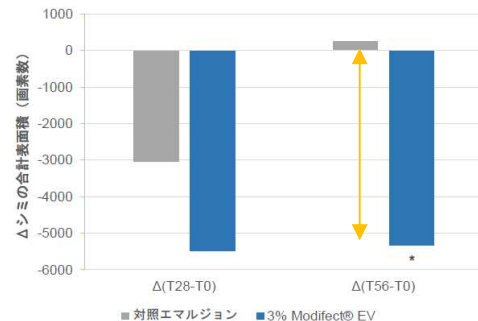
59例の被験者(45~69歳)を対象に、二重盲検試験を実施。
 対照エマルジョン(クリームA)又は対照エマルジョンに3% Modifect® EV Bを添加したもの(クリームB)のいずれかを、顔面に1日2回、56日間塗布しました。

Day T0、T28及びT56にVisia CR画像システム(Canfield Scientific, Inc.)を用いて顔の画像を撮影しました。シワ、肌の均一性及びシミについて、顔の画像を解析しました。片側仮説に対するStudentのt検定を実施して、製品を比較しました。応答変数は、初回塗布の時点との差(T14-T0及びT28-T0)としました。比較解析に用いた信頼水準は95%です。解析ソフトウェアパッケージはMINITAB 14及びXLSTAT 2019です。

シワ



シミ



シワ、シミの数が減少しております

【商品情報】

商品名 : Modifect EV

表示名称 : 水、トレハロース、コーヒー種子エキス、グリセリン、カルノシンベンジルアルコール、ソルビン酸K

製造元 : ロンザジャパン株式会社

- ・推奨濃度 : 1.0~3.0%
- ・溶解性 : 水溶性
- ・pH安定性 : 4.5~7.0
- ・中文INCI対応

2020/4/30

これは原材料に関する成分内容の説明、科学的データの紹介等をしており、効能効果を説明、保証するものではありません。また無断使用、無断転載を禁止します。



株式会社 マツモト交商
 www.matsumoto-trd.co.jp